

高次脳機能障害ピア・カウンセリング事業

「高次脳機能障害」研修会

高次脳機能障害は、事故による脳外傷や、脳卒中による脳血管障害で脳に損傷を受けた後遺症で起きる記憶障害、注意障害、社会的行動障害などの認知障害です。

若年認知症と同じ認知障害なのに、固有名詞が「高次脳機能障害」と若年認知症と異なるために、別の障害だと捉えられがちです。しかし、若年認知症と高次脳機能障害がきちんと鑑別診断されるとは限らない、という現実がございます。私たちは、若年認知症でも高次脳機能障害でも、その認知障害を補完する同様の支援策が用意されていればそれで良い、と考えています。

この研修会では、ご参加いただいた皆様と共に、高次脳機能障害や若年認知症の方が必要とされている支援を受けるのに、今、何が必要とされているのか、一緒に考えてみたいと思っております。

参加費
無料

【講演】

「高次脳機能障害と若年認知症」

講師：宮永和夫氏（精神科医）

南魚沼市病院事業管理者、若年認知症サポートセンター理事長

【日時】

平成30年1月20日（土）午後1時半～午後4時

【会場】

埼玉会館（さいたま市浦和区高砂3-1-4）7階

7A会議室（定員：75名、先着順）

◆主催・問い合わせ

地域で共に生きるナノ

埼玉県三郷市戸ヶ崎 2193-1

※ この研修会は、地域で共に生きるナノが埼玉県から受託している高次脳機能障害ピア・カウンセリング事業の一環で実施します。